

REHABILI

プロコンガード

リハビリ工法

プロコンガードシステム
(亜硝酸リチウム併用型表面含浸工法)用

シラン・シロキサン系表面含浸材

プロコンガードS



【特長】

- **プロコンガードS**はプロコンガードシステム(亜硝酸リチウム併用型表面含浸工法)の上塗り材で、シラン・シロキサン系表面含浸材です。亜硝酸リチウムの機能(鉄筋防錆効果、ASR膨張抑制効果)を最大限発揮できるように開発された表面含浸材です。
- **プロコンガードS**は、コンクリートの表面に浸透して吸水防止層を形成します。単独使用でも同等の吸水防止効果があります。
- ローラーで塗布するので施工が容易です。
- 経済性に優れています。
- コンクリート表面の外観をかえないので、経過観察が容易です。

【機能】

- **プロコンガードS**(シラン・シロキサン系含浸材)がコンクリート表層部で吸水防止層を形成して、水分、塩化物イオン、二酸化炭素などの劣化因子の侵入を防ぎます。

【施工方法】

- コンクリート表面全体に、標準塗布量(0.18kg/m²)を刷毛及びローラー等で塗布して下さい。

■ 性能・試験結果

土木学会 表面含浸材
の試験方法(案)
JSCE-K 571-2013
による試験結果
全項目グレードA

試験項目		基準(グレードA)	実測値
外観観察試験	目視観察結果	—	含浸による外観変化を認めない
含浸深さ試験	含浸深さ	—	4.6mm
透水量試験	透水抑制率	80%以上	88%
吸水率試験	吸水抑制率	80%以上	90%
透湿度試験	透湿比	80%以上	86%
中性化に対する抵抗性試験	中性化抑制率	30%以上	100%
塩化物イオン浸透に対する抵抗性試験	塩化物イオン浸透抑制率	80%以上	100%

■ 使用目的など

製品名		プロコンガードS	
使用目的	使用目的	予防保全(新設)・事後保前(既設)	
	材料の性状	成分別	シラン・シロキサン系
		有効成分量	無溶剤系 90%以上
施工	性状	半透明・ジェル状	
	塗布量	塗布量	180g/m ²
		塗布回数	1回(※1)
適合規格	塗布方法	ローラー又はエアレススプレー	
	土木学会	性能グレード	オールA
		NEXCO	準備中
		土研センター	準備中
NETIS登録		準備中	
製品荷姿		12kg(18L缶)	
消防法		第4類第2石油類	

(※1) 下地の状態および塗布時間によっては、1回で規定量を塗布できない場合があります。その場合は、追いかけ塗りにて複数回に分けて塗布して下さい。

■ 施工上の注意事項

- ① 引火性液体となるため、火気および高湿物のない局所排気装置を設けたところで使用してください。
- ② 取扱中は皮膚に触れないようにし、必要に応じて有機ガス用防毒マスクまたは送気マスク、耐油性保護手袋、保護眼鏡などを着用してください。塗装中、乾燥中とも換気を行い、蒸気を吸い込まないようにしてください。
- ③ 開封前に缶ごと数回振り、希釈せずそのまま使用してください。
- ④ プロコンガードSはコンクリートやモルタルなどの素材に含浸して吸水防止層を形成し、吸水防止効果を発揮する製品です。その含浸深さは素材の状態により変化する可能性があります。また塗布後に外観が変化する可能性があります。含浸深さや外観変化を防ぎ、吸水防止効果を発揮させるためには、試験施工による塗布量の決定と養生期間や外観の確認を実施してください。(含水率:ケット水分計6%以下を推奨)
- ⑤ 気温0℃以下、湿度85%以上、風速5m/s以上、降雨、降雪などの場合の施工は避けてください。また施工中に降雨、降雪などに合った場合は施工を中止し、シート養生をして塗装面を保護してください。
- ⑥ 塗布対象面以外の箇所(路面、植物、金属、ガラス、木材、コーキング材など)は養生などを施し、付着させないようにしてください。
- ⑦ スプレー機器、ローラー、刷毛などは、施工部位を考慮して適切なものを使用してください。
- ⑧ スプレー機器、ローラー、刷毛などは、使用后シンナーなどで洗浄してください。
- ⑨ 塗布後おおよそ24時間は水がかからないように養生してください。ただし高強度コンクリートなどの緻密な構造物では、含浸に日数がかかる場合がありますので、含浸するまでの日数を確認し、塗布量を数回に分けて施工するなどの対策を行ってください。
- ⑩ 本品には臭気があります。施工にあたっては作業者に注意を促すとともに周辺環境にも留意してください。特に近隣の居住者には施工前には事前の説明および了承を得るようにしてください。

販売元

井上商事株式会社

〒722-1304 広島県三原市久井町江木1471 ☎0847-32-7126



一般社団法人 コンクリートメンテナンス協会

事務局/〒730-0053 広島市中区東千田町2-3-26 TEL082-541-0133
http://www.j-cma.jp